

事業概要説明会

北海道新幹線 (新函館北斗・札幌間)



独立行政法人

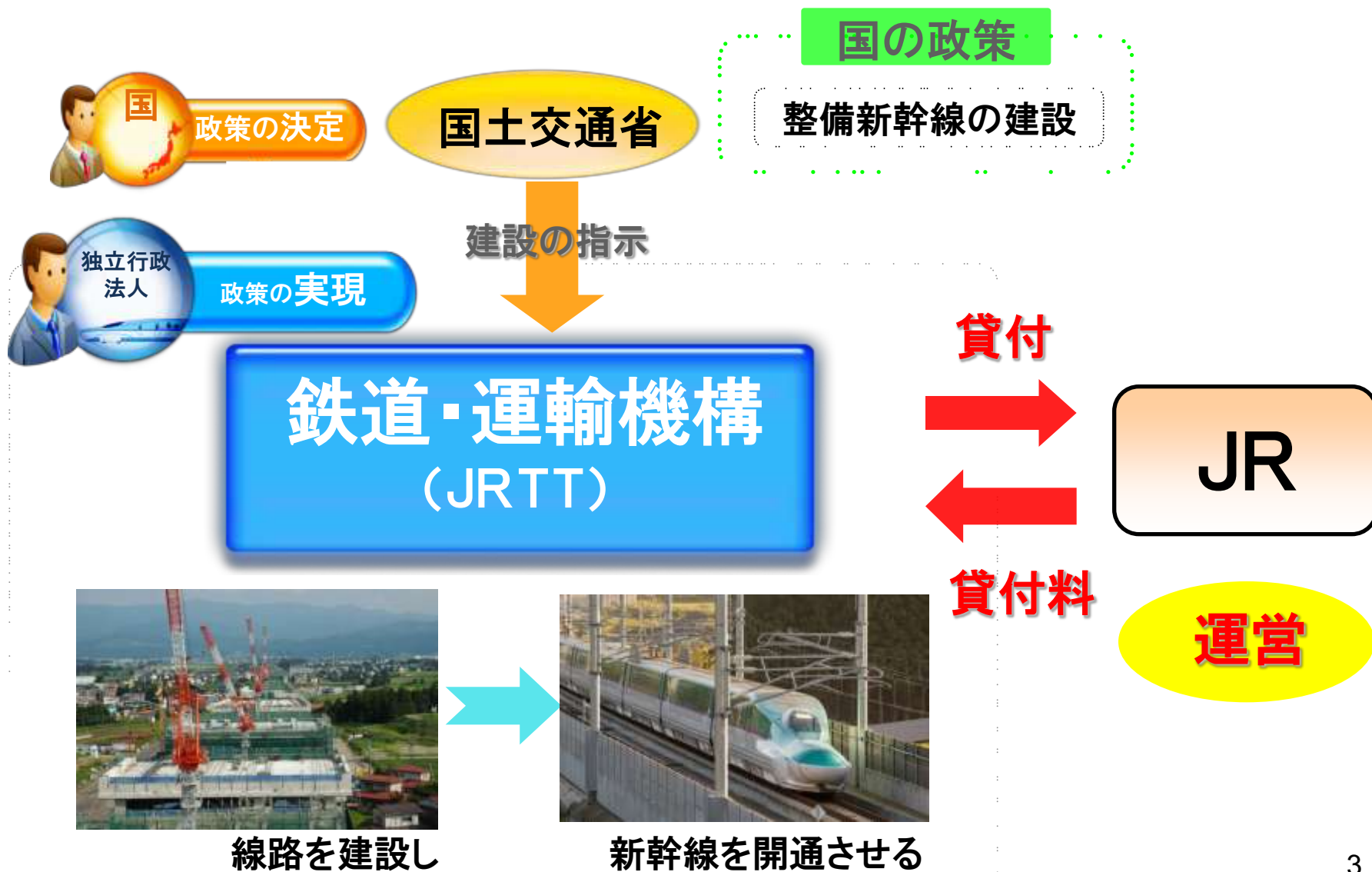
鉄道建設・運輸施設整備支援機構

北海道新幹線建設局

説明会の内容

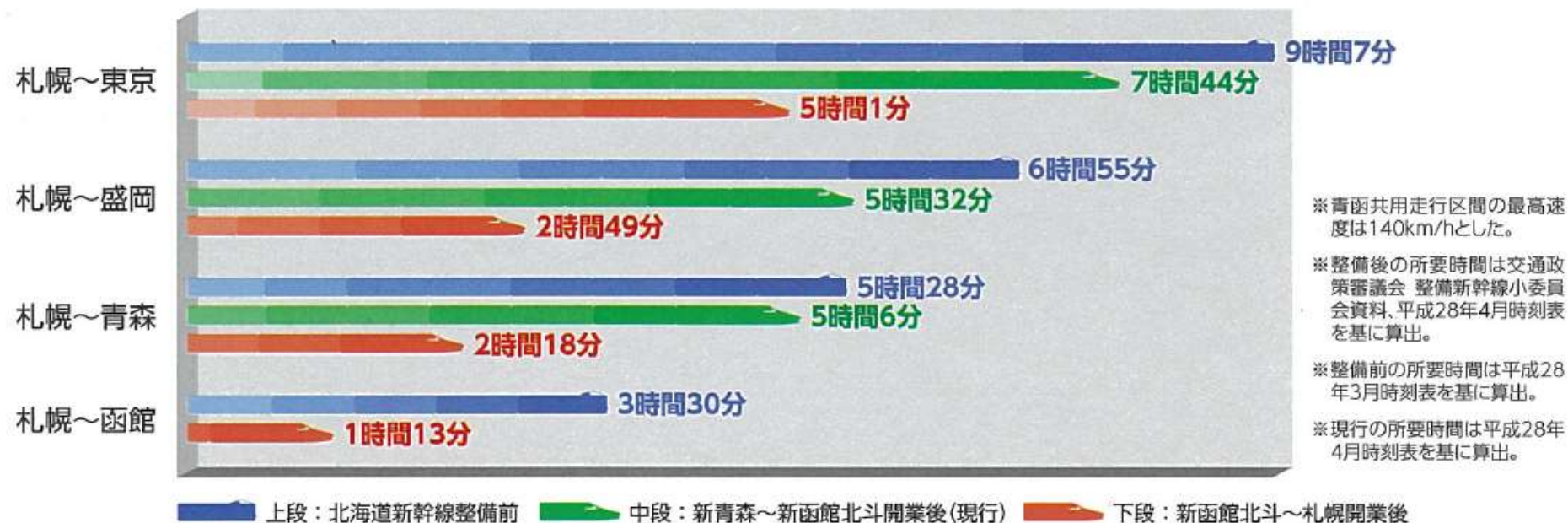
- 鉄道・運輸機構と新幹線の概要
- 北海道新幹線（新函館北斗・札幌間）の概要
（平成29年6月30日認可の変更内容）
- 今後の事業の進め方

鉄道・運輸機構とは



北海道新幹線の所要時間の変化

出典：鉄道・運輸機構パンフレット



東京～札幌間は

新函館北斗開業で約1時間20分短縮

札幌開業でさらに約2時間40分短縮

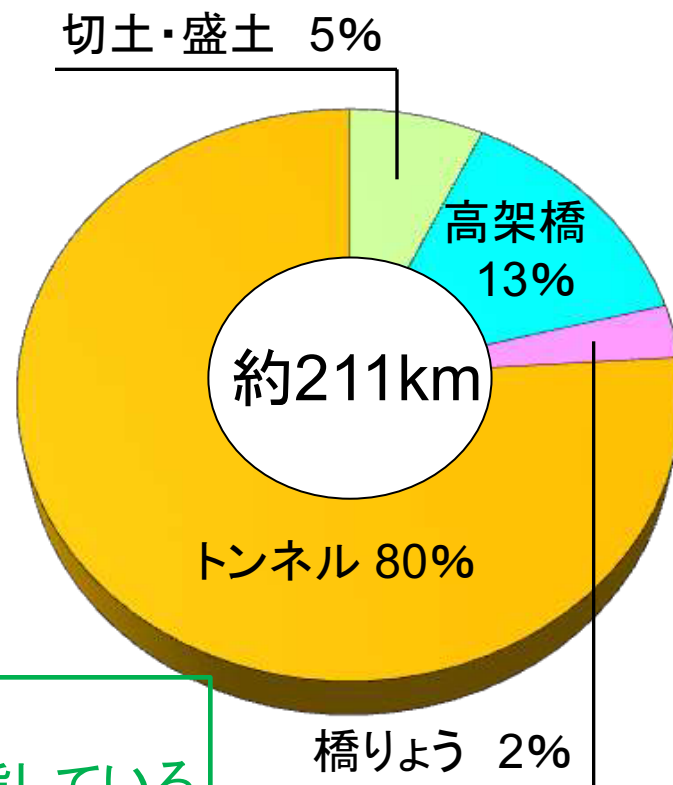
北海道新幹線（新函館北斗・札幌間）の概要

■ 5つの新幹線駅を設置



■ トンネル区間が約80%を占める

切土・盛土	約 11.4km
高架橋	約 27.2km
橋りょう	約 4.4km
トンネル	約 168.7km



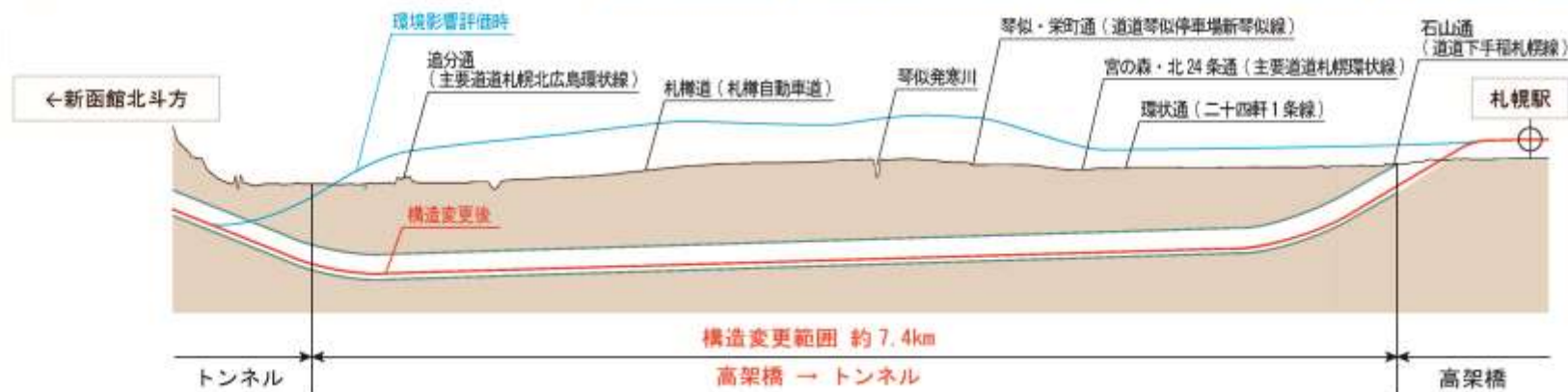
完成時期
平成42年度内を目指している

札幌市詳細図

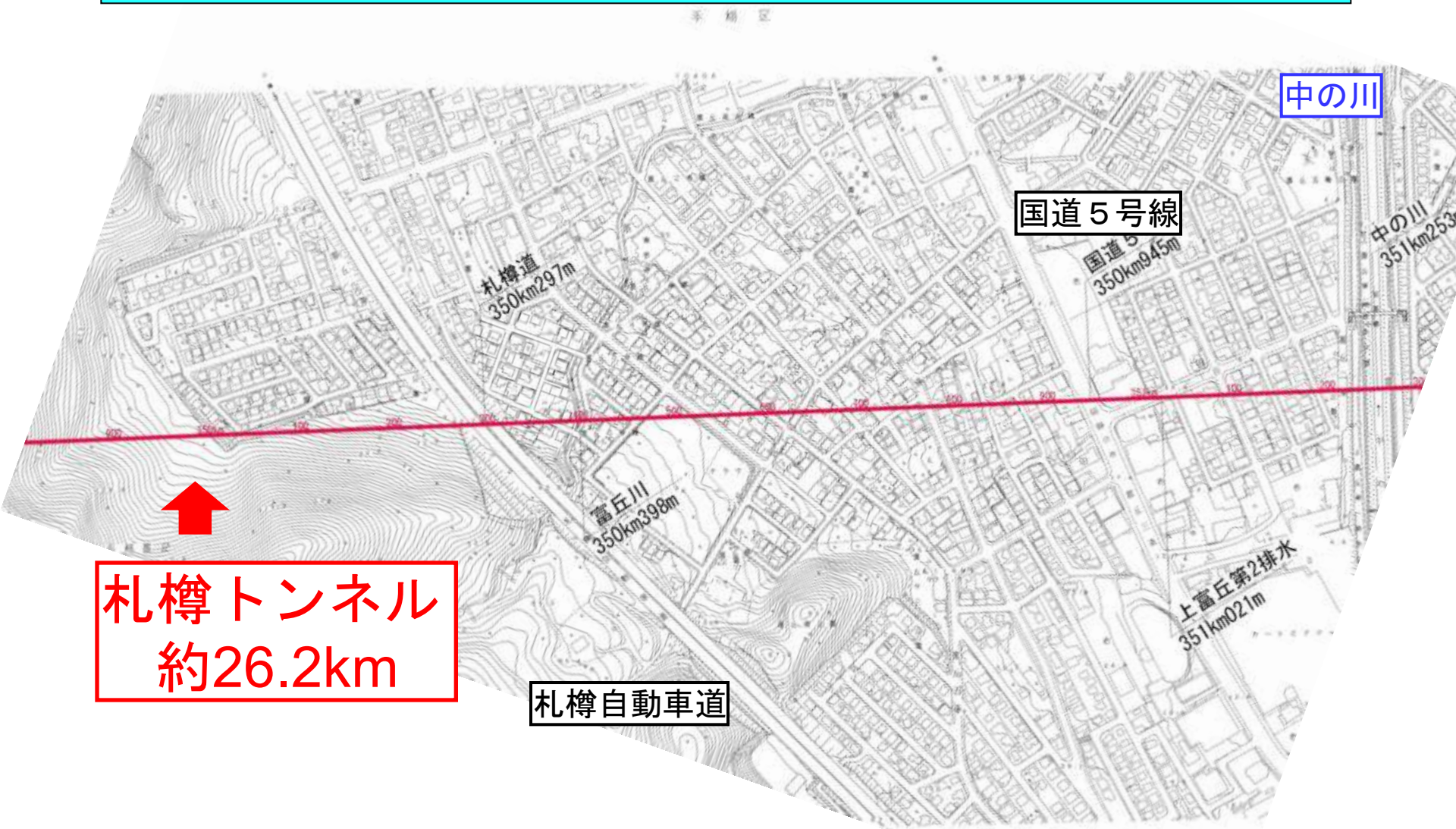
平面図



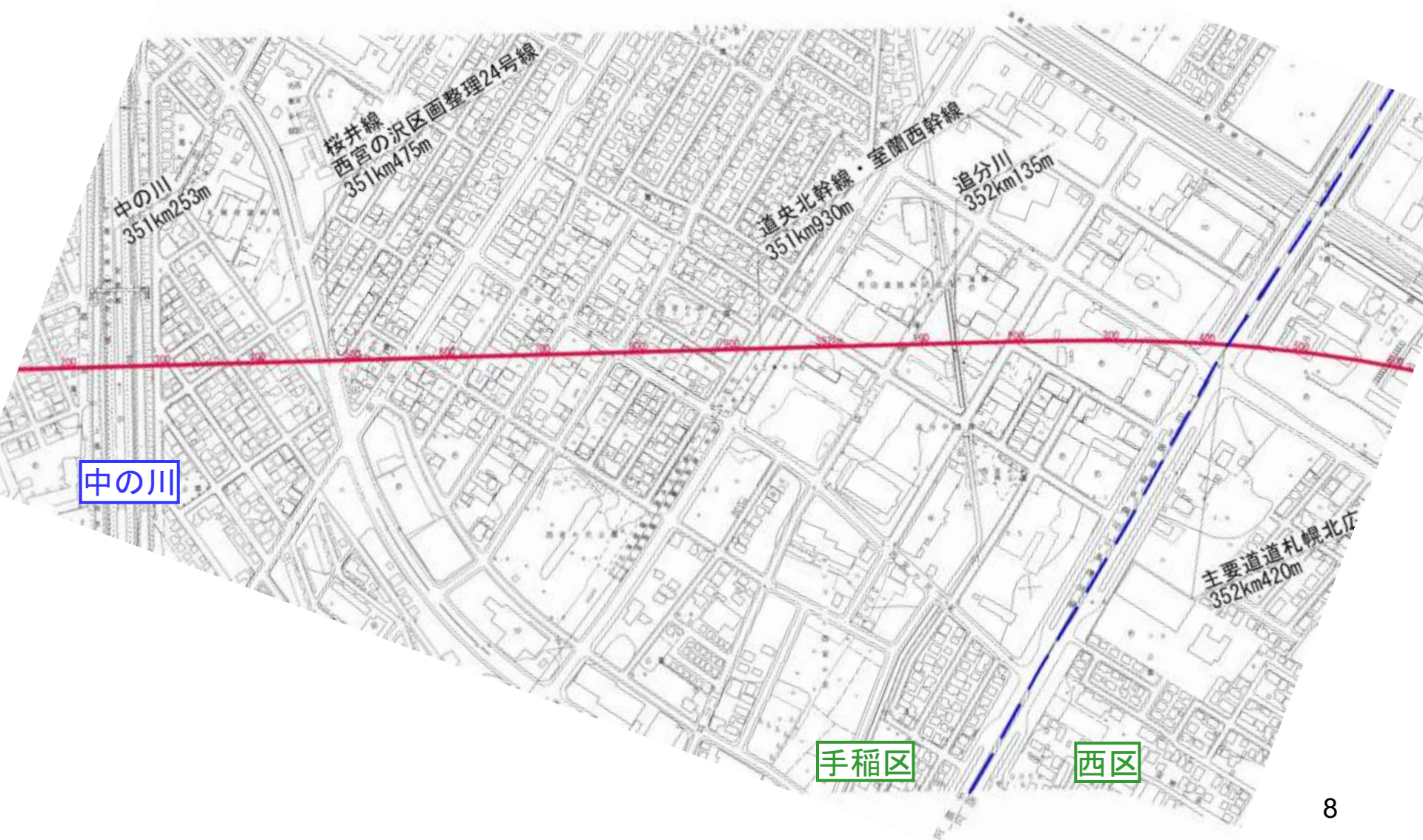
縦断面図



札幌市詳細図



札幌市詳細図



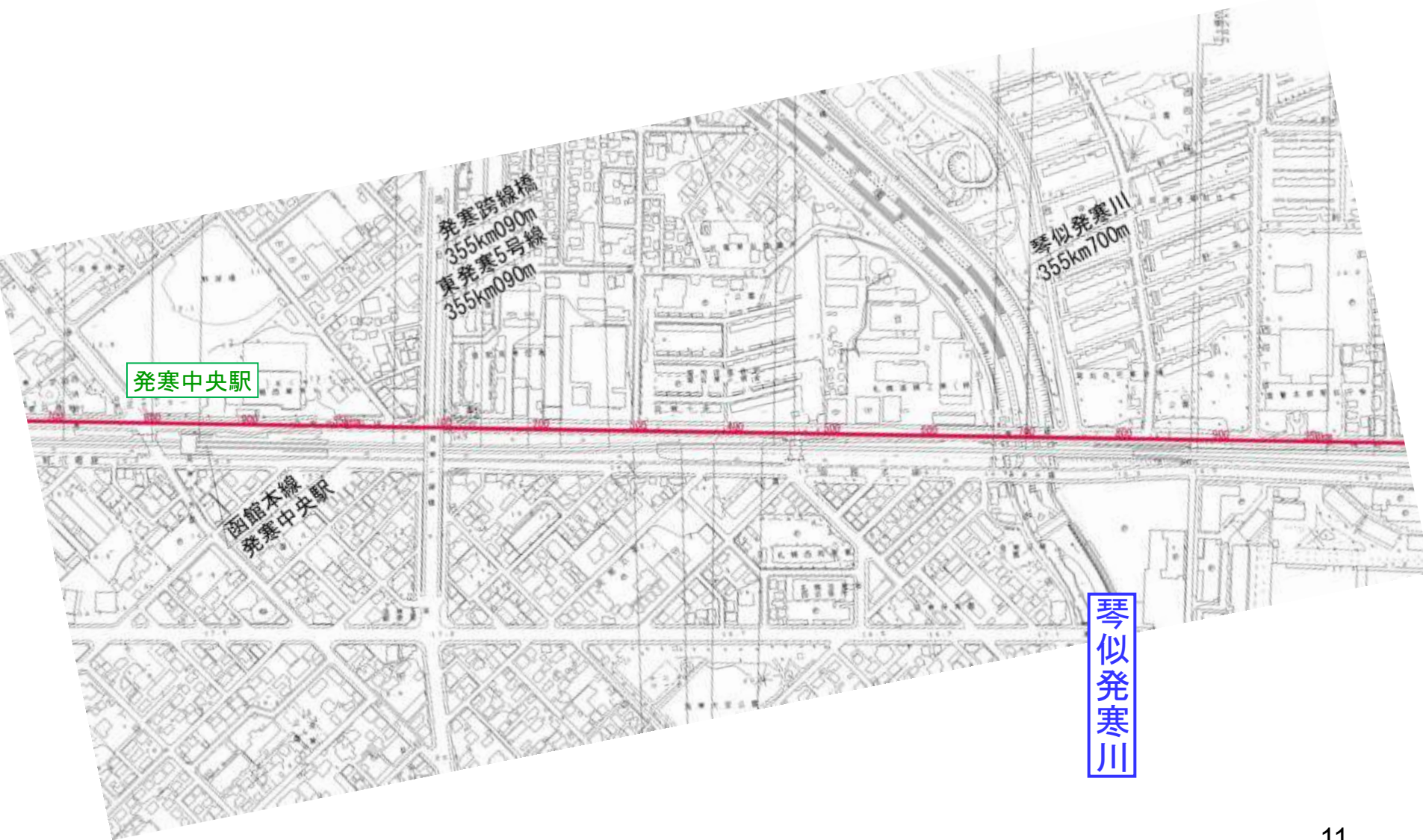
札幌市詳細図



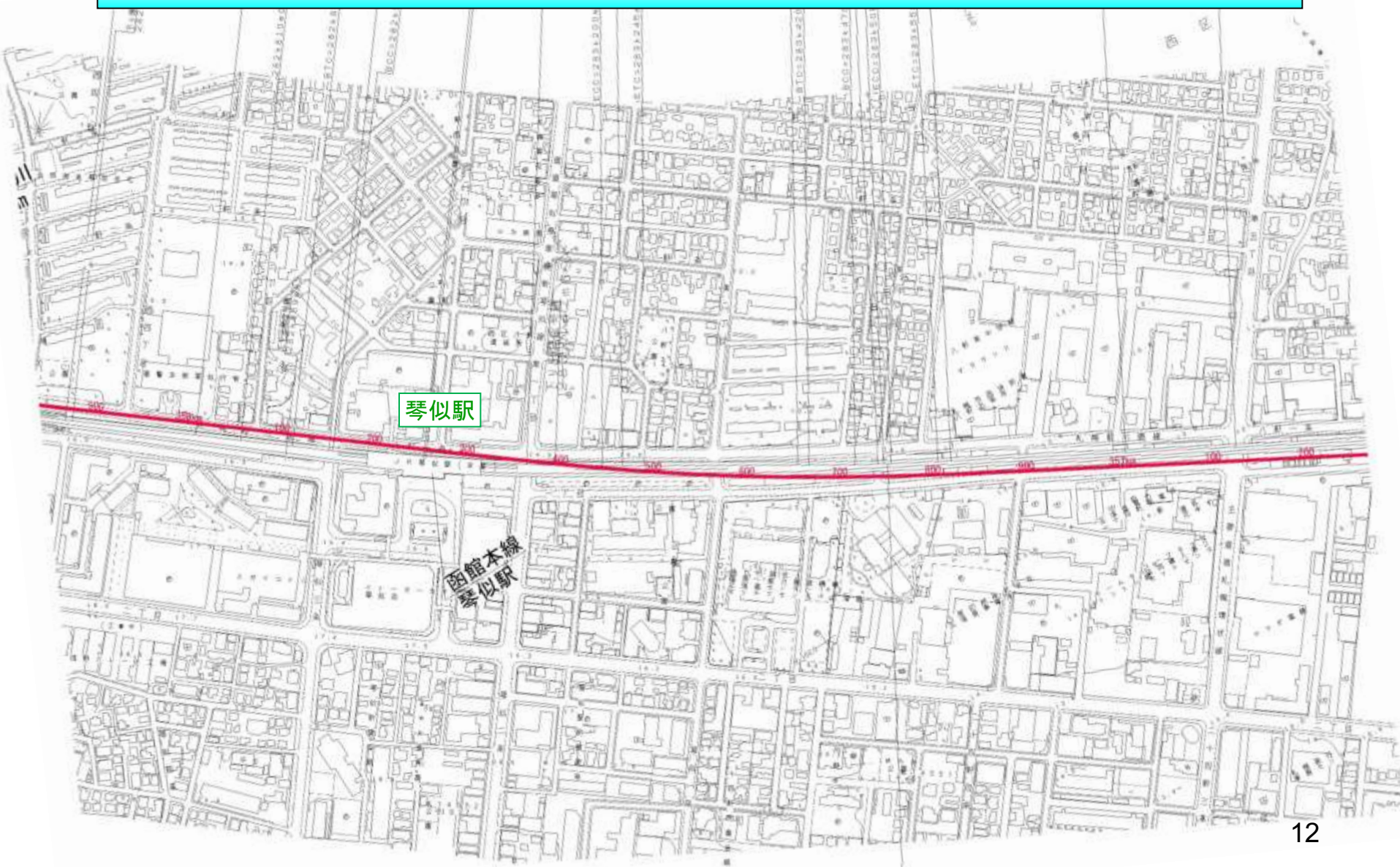
札幌市詳細図



札幌市詳細図



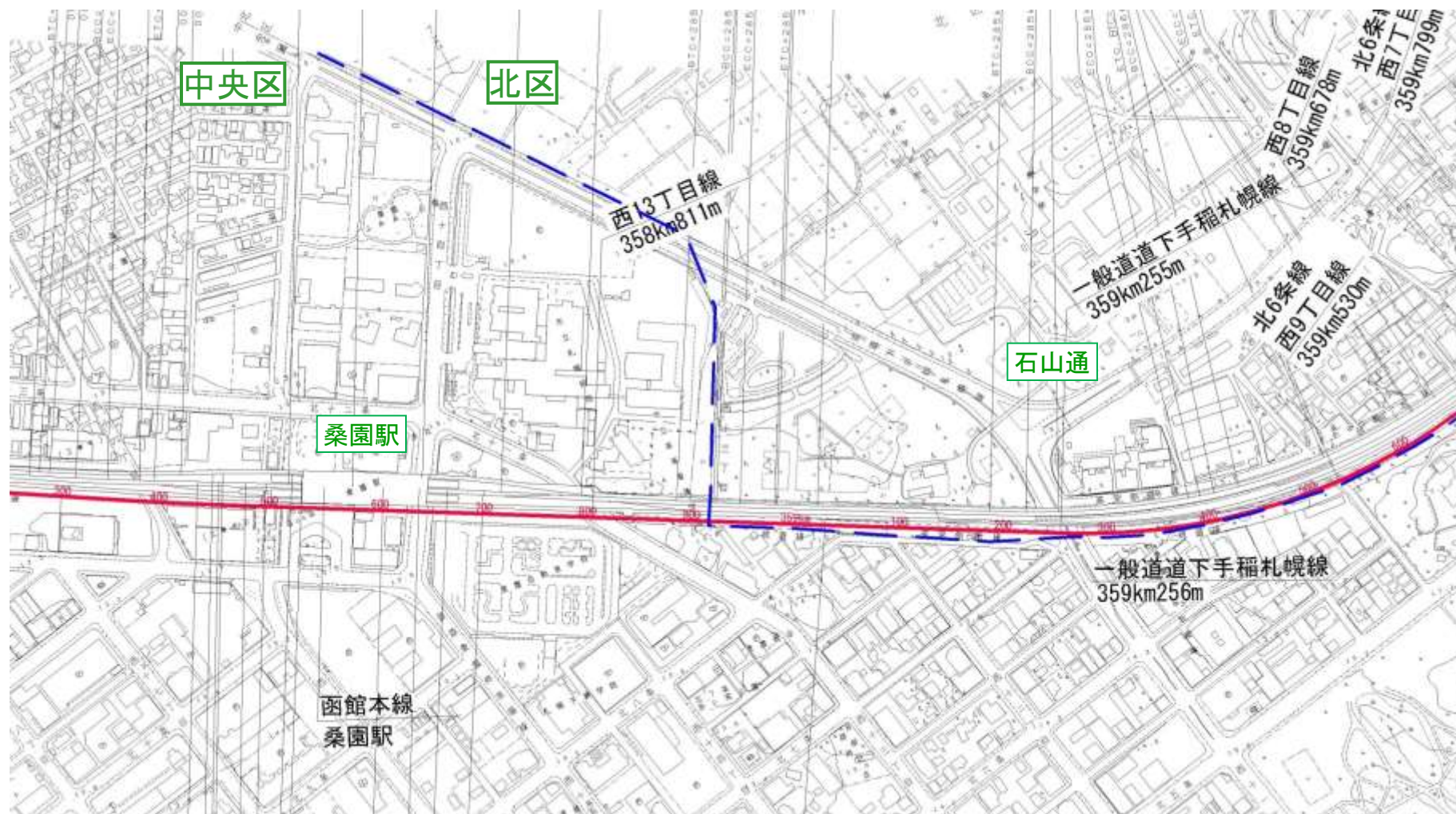
札幌市詳細図



札幌市詳細図



札幌市詳細図



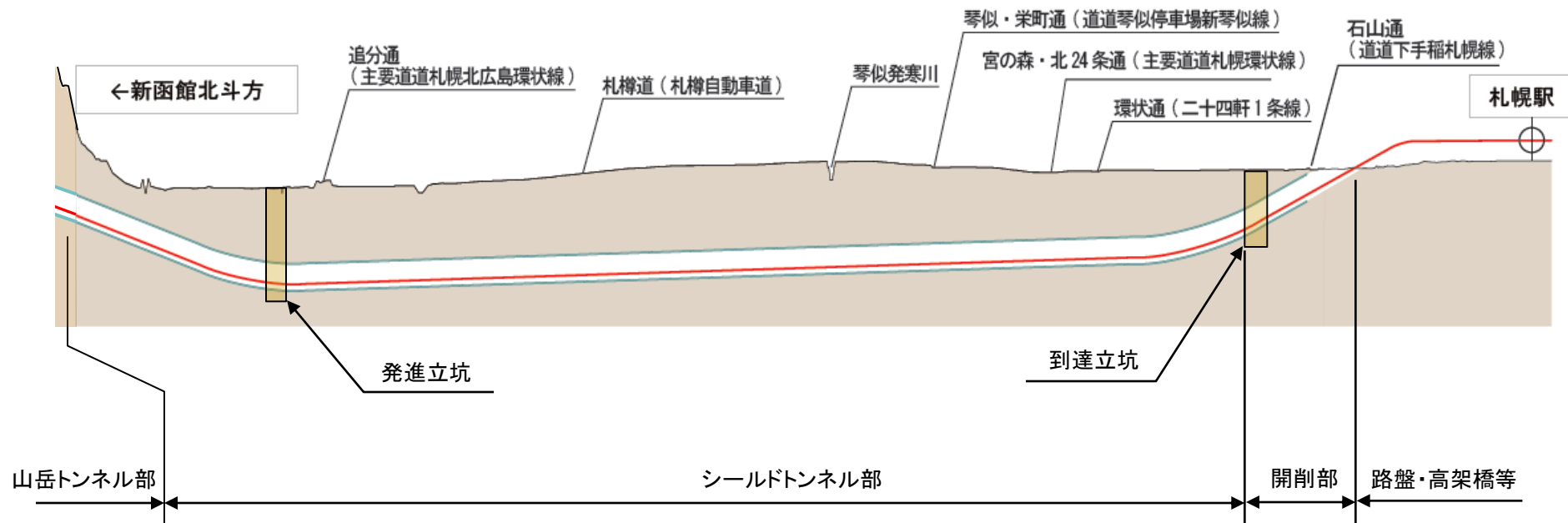
札幌市詳細図



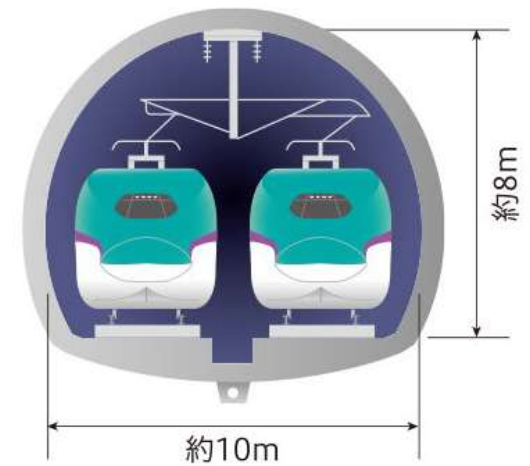
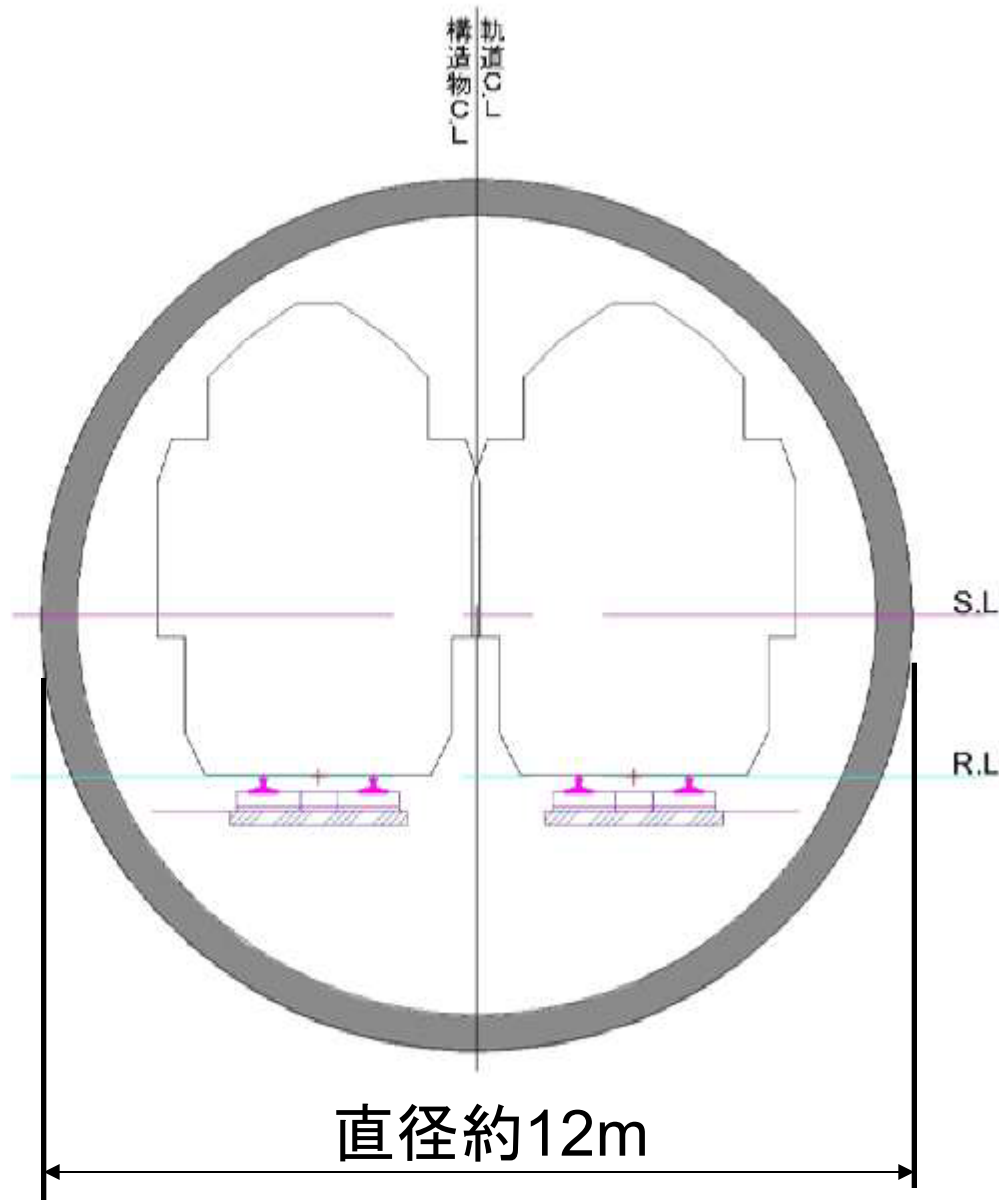
札幌市詳細図



構造区分図

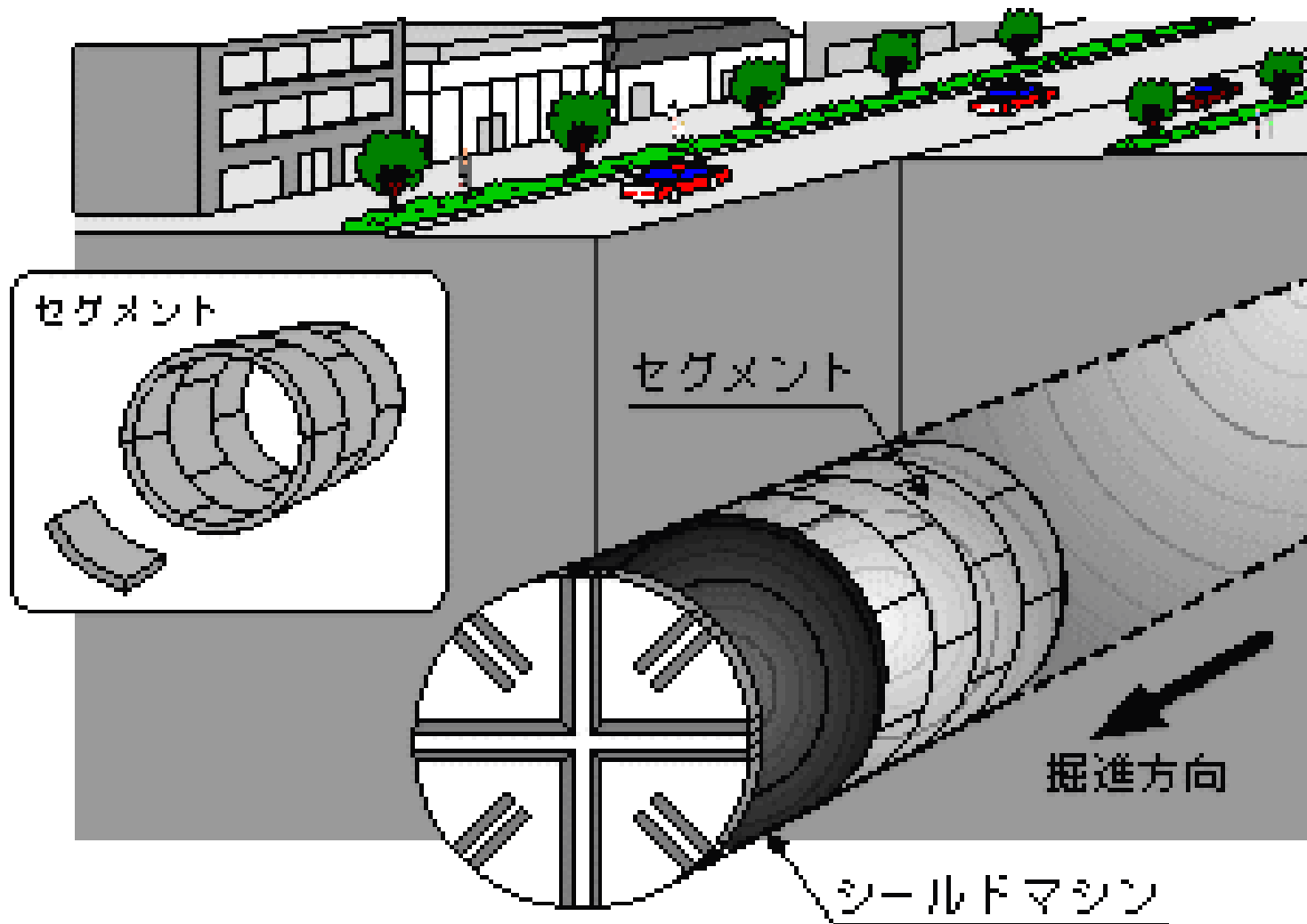


シールドトンネル断面



山岳トンネル断面

シールドマシンの掘削イメージ



シールドマシン（例）



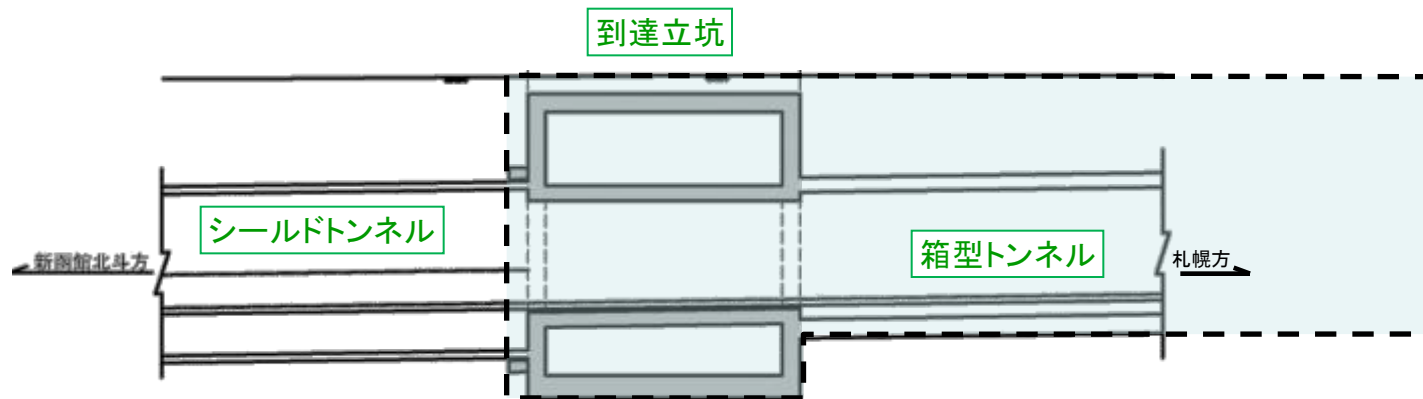
セグメント仮置き状況



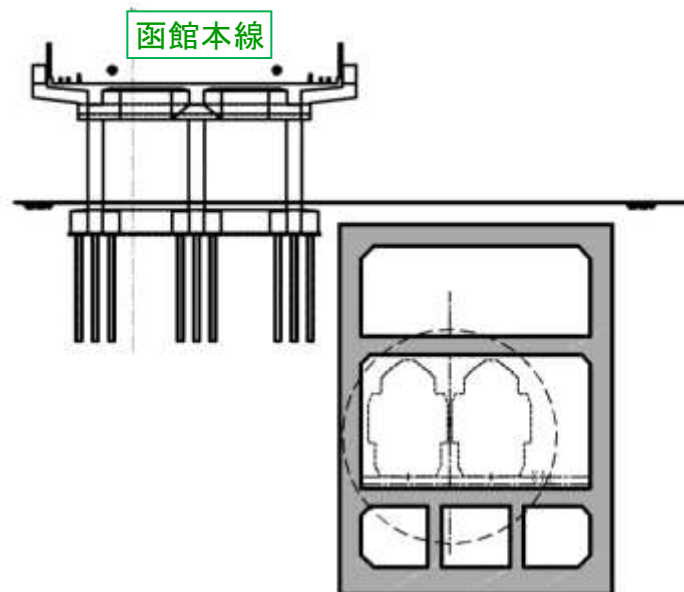
トンネル内状況



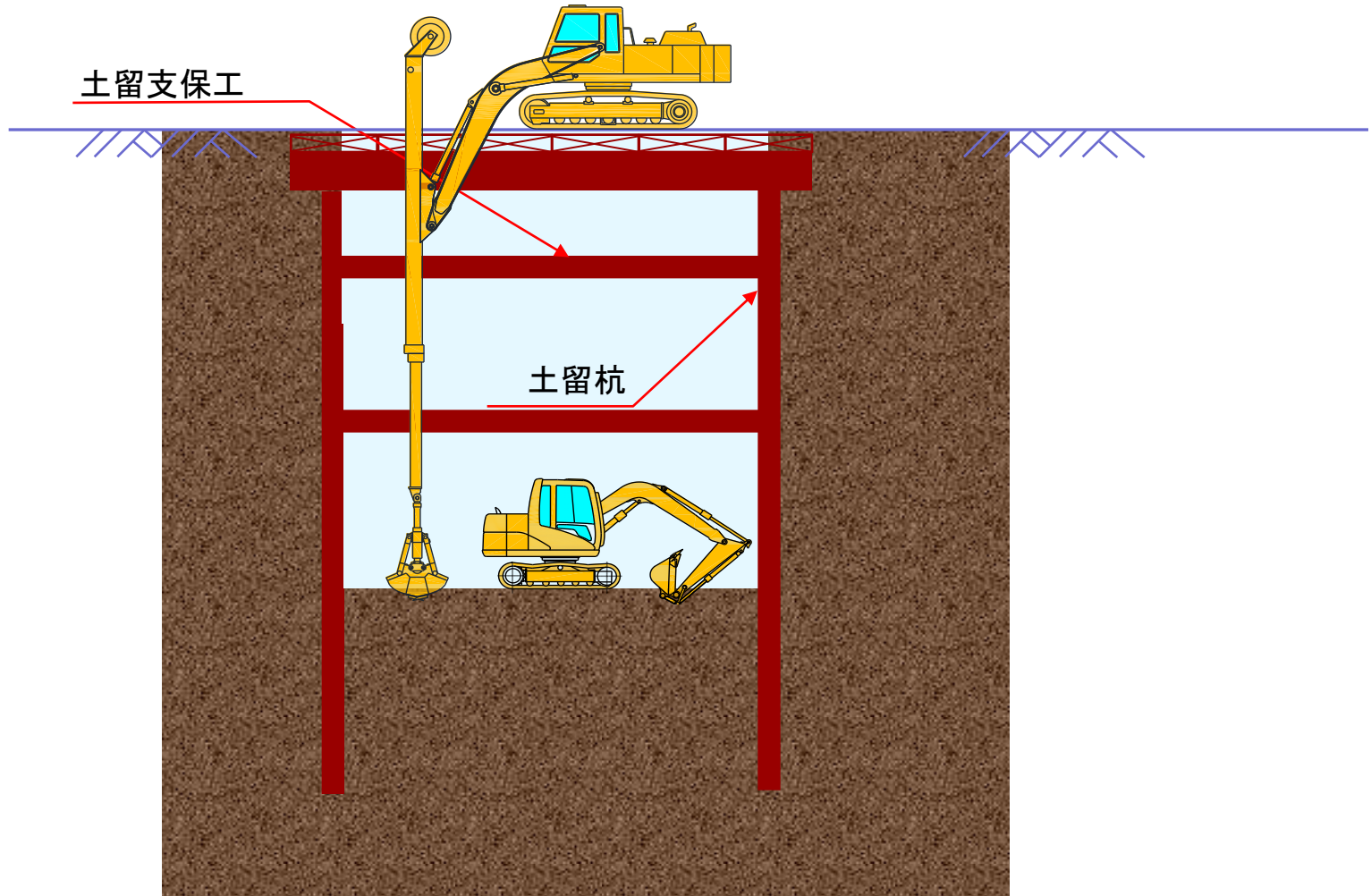
シールドトンネル→開削部



シールドトンネル | 開削部

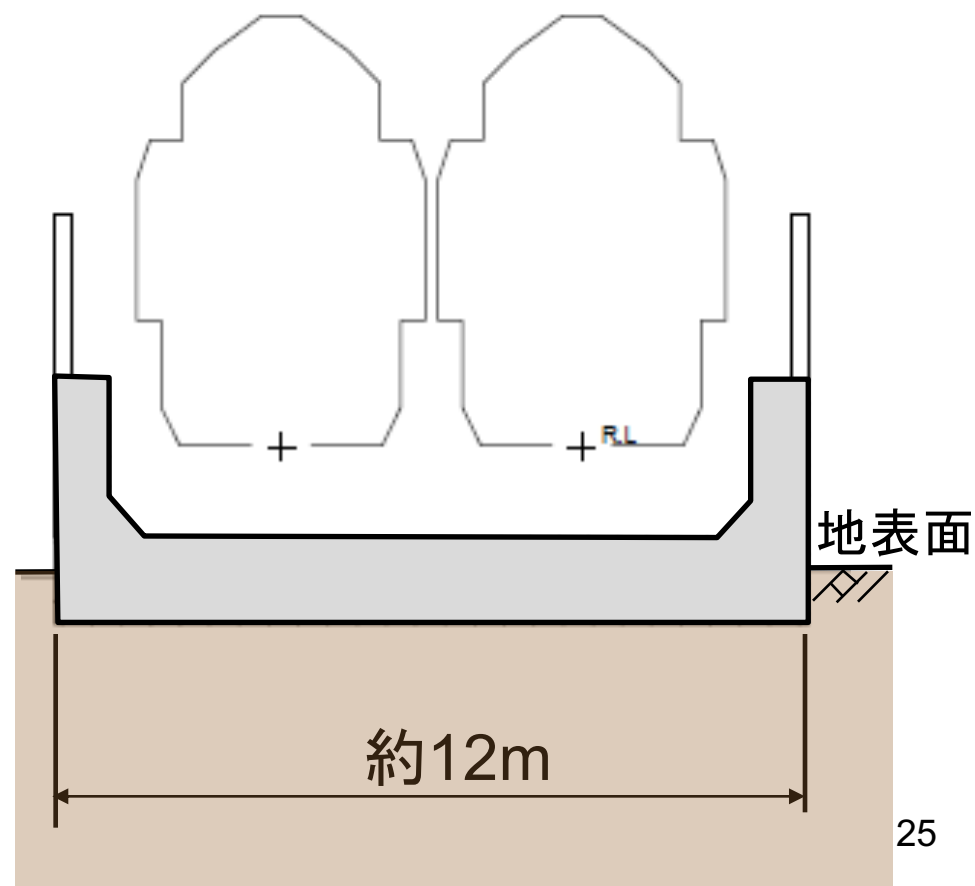
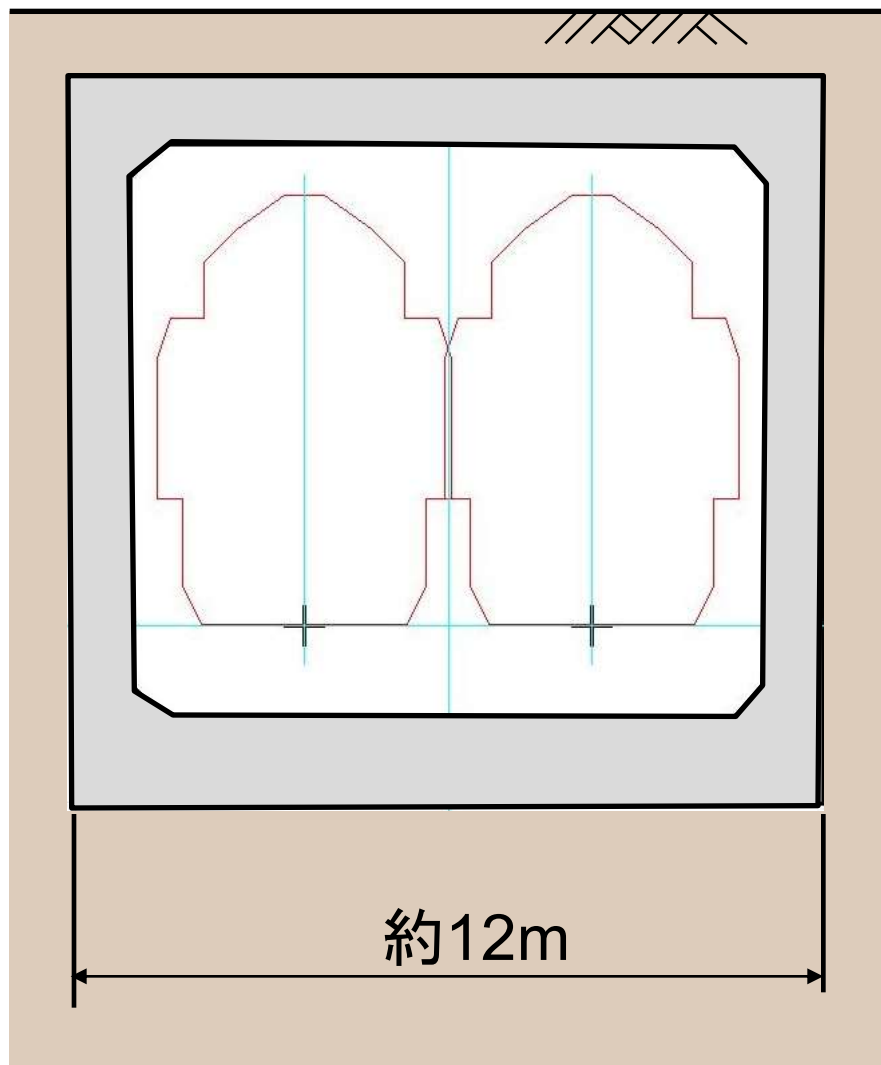


開削部の施工方法



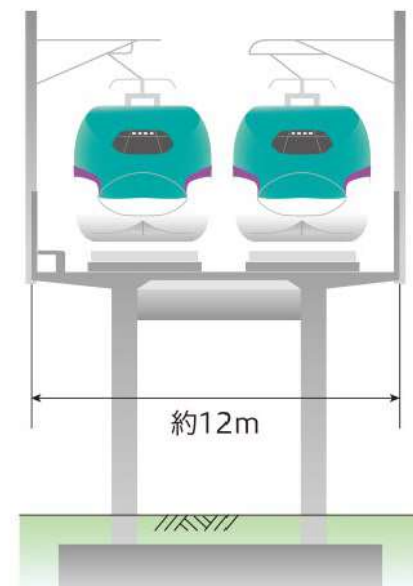
開削部断面

地表面



高架橋断面

幅 約12m



事業の進め方

鉄道・運輸機構は皆様のご理解と、ご協力のもとに、工事を進めてまいります。

地元説明会

最初に、関係市町村や地区ごとに事業の説明会を開いて、測量の立入りについてのご協力を御願ひ致します。



中心測量他

次に、中心測量(中心杭打ち)及び縦横断測量を行います。



設計協議

構造物の概略の設計を行うとともに、必要な用地幅の検討を行います。これをもとにして、新幹線と交差する川や道路の占用等について、道や市町村等の関係者と具体的に協議します。



構造物設計

設計協議終了後、構造物の設計を確定します。



用地幅杭建植

構造物の概要及び用地測量の実施方法について説明後、用地幅杭の建植を行います。これにより、皆様の土地がどこまで該当するかわかります。



工事完成



工事

安全対策と環境対策に配慮して工事を進めます。



工事説明会

具体的な工事の進め方等について、説明を行います。



用地協議

用地補償は、適正な補償が行われるように国の補償基準等に基づいて算出いたします。



今年度の予定

調査等 中心線測量・縦横断測量
地質調査・水文調査 ほか

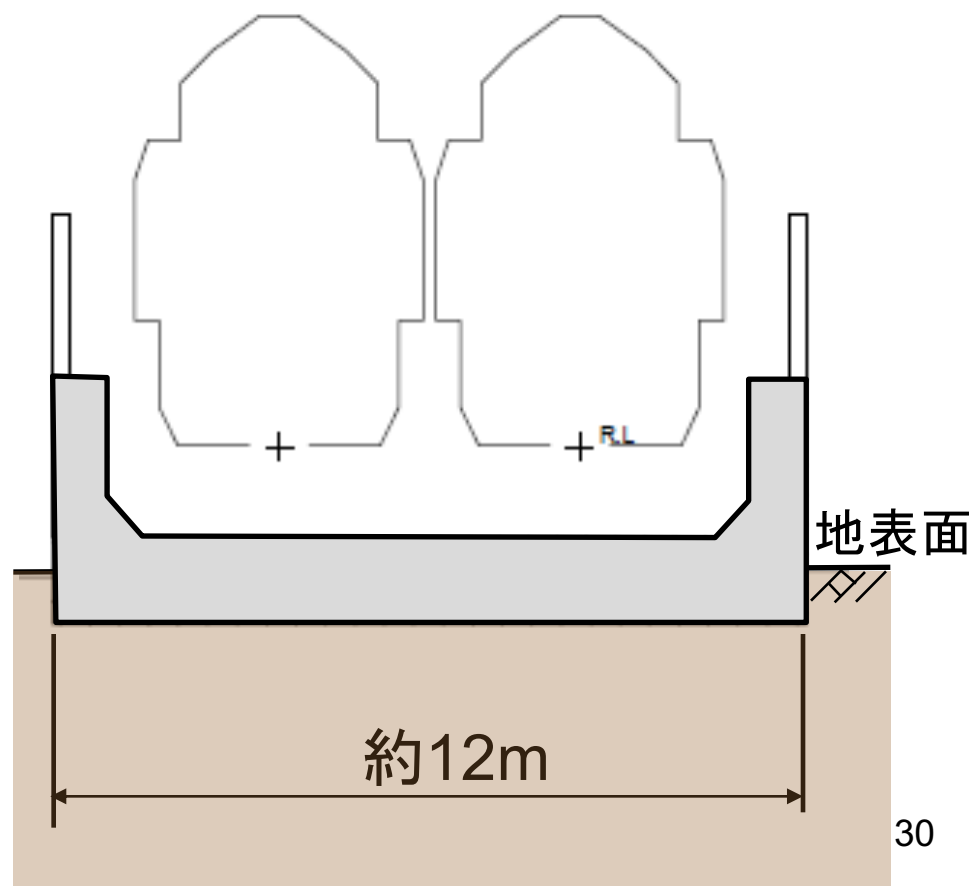
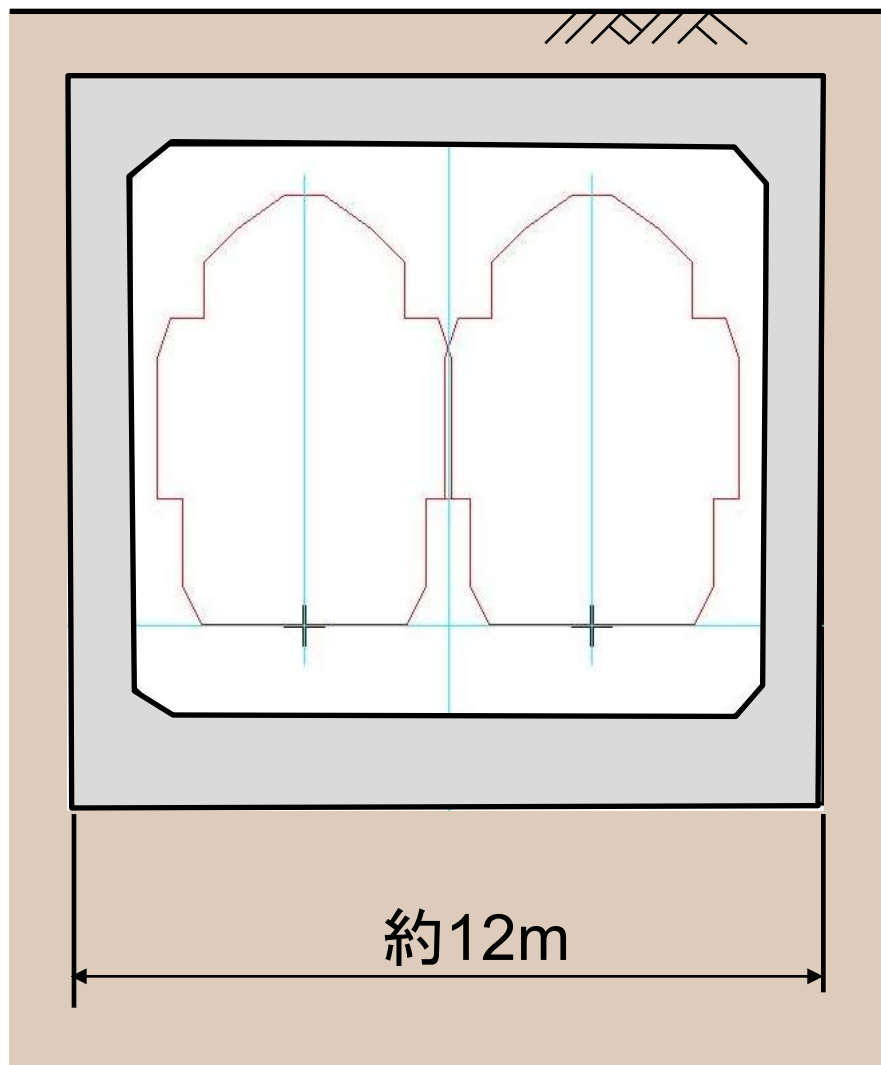
協議等 基本協議 ほか

新幹線による道路への影響について



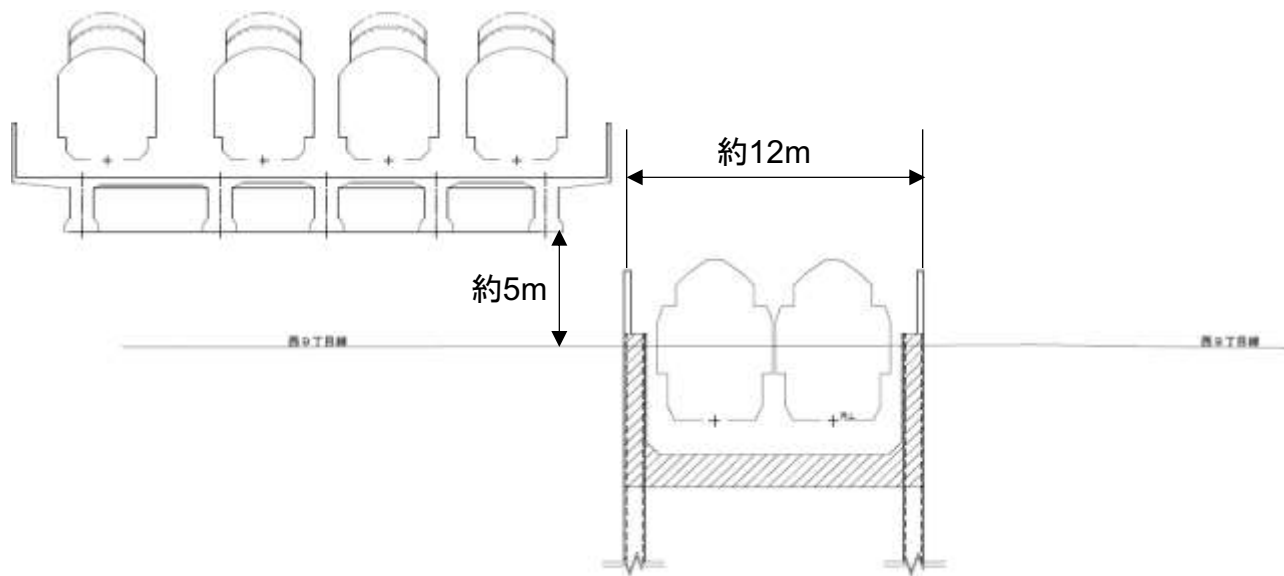
開削部断面

地表面

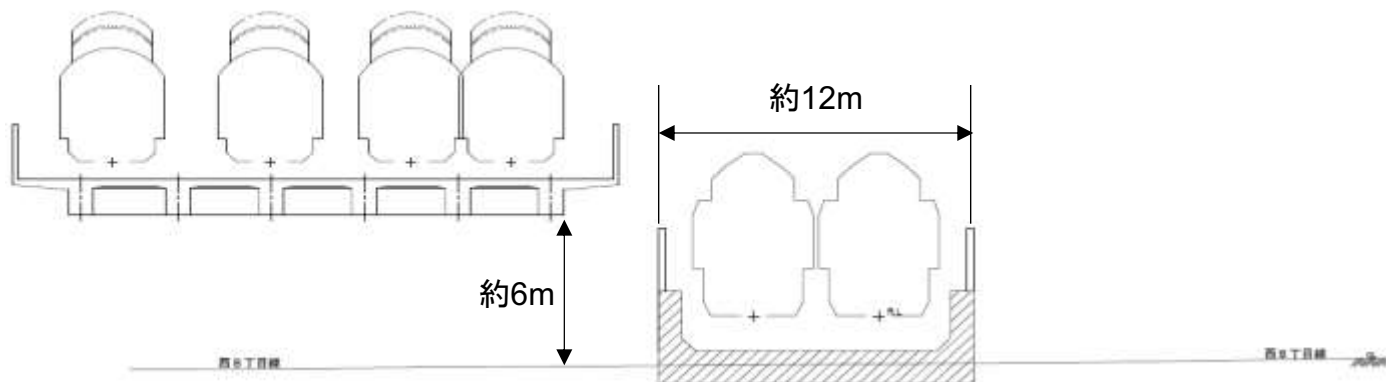


横断図

西9丁目中線



西8丁目線



北海道新幹線 Hokkaido Shinkansen

用地補償のあらまし



国鉄・私鉄・新幹線
鉄道・運輸機構

目 次

1. 区分地上権について
2. 用地補償のあらまし
3. 土地調査測量等の実施のお願い

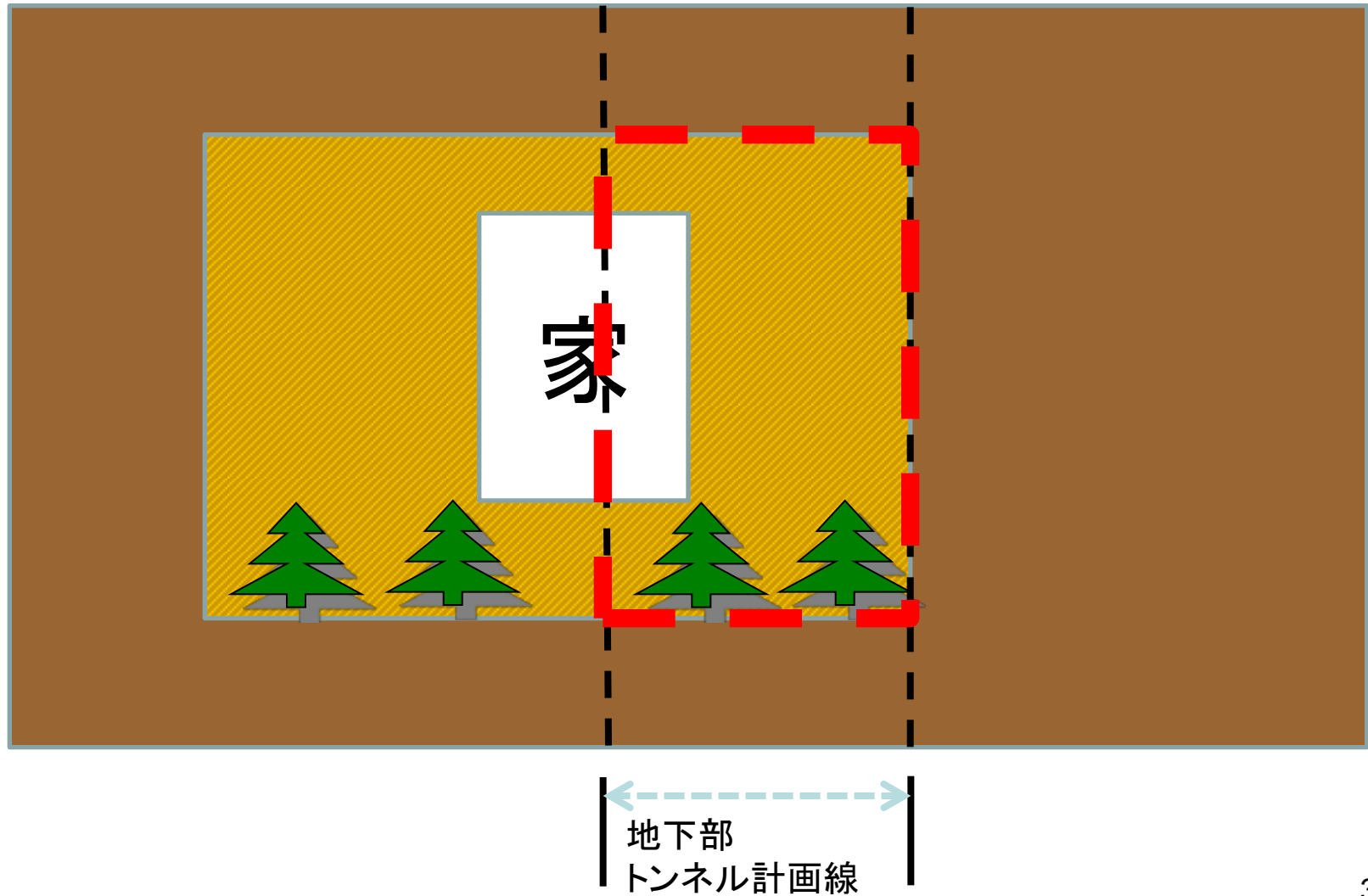
1. 区分地上権について

用地取得（札幌市街地）

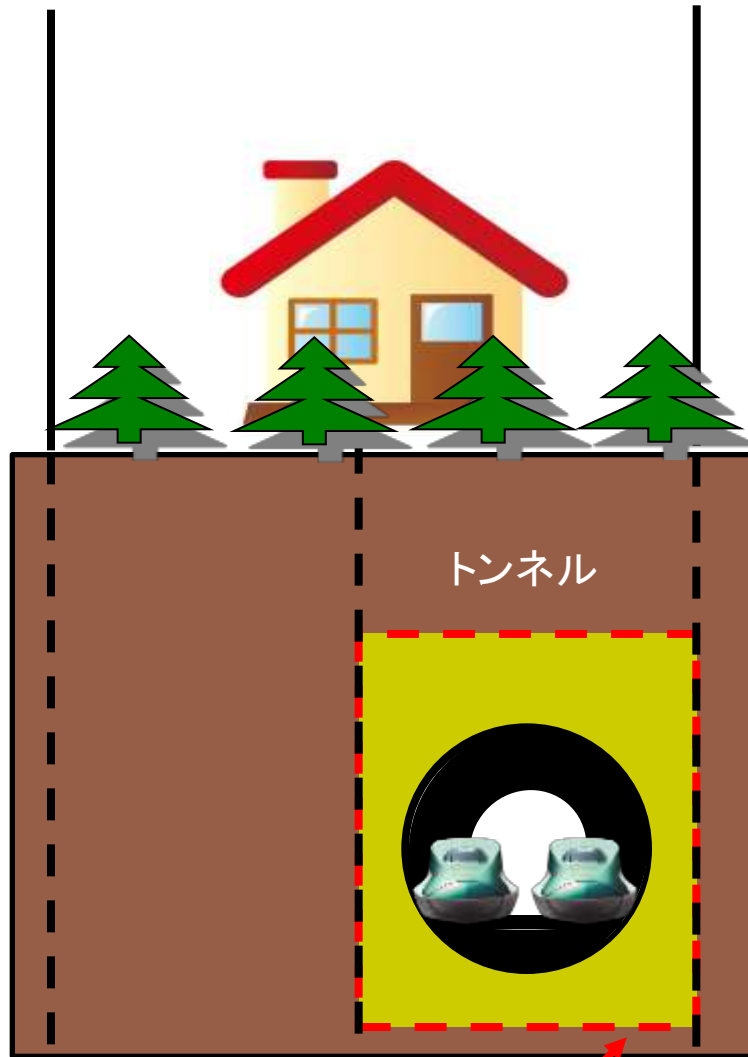
地下トンネルによる工事区間 ⇒ 区分地上権設定

- 土地の地下で、トンネル構造物の上下左右に一定の範囲を定め、その部分を永続的に使用する権利（区分地上権）を設定させていただきます。
- その場合、地上に生じる土地利用制限等の度合いに応じた補償が行われます。なお、トンネル上の建築制限等は、地質の状況、トンネルの深さ、構造等によって、その程度が変わります。
- 区分地上権設定後も、建物などの敷地として引き続き土地を所有していただき、また建物等に移転していただく必要もありません。

区分地上権(平面図)



区分地上権設定について



区分地上権設定範囲

- ① 区分地上権設定契約・登記
土地の上下左右の一定範囲を定め、工作物等を設置し使用するための権利を設定させていただきます。
- ② 区分地上権設定補償
国が定めた損失補償基準に基づき、土地利用制限等の度合いに応じて算定した金額を補償させていただきます。

区分地上権設定に伴う土地利用制限

区分地上権設定に伴う一般的な土地の利用制限は以下のとおりです。

① 掘削、形質変更の制限

区分地上権設定範囲における土地の掘削及び形質変更の制限

② 地下利用の制限

鉄道構造物の維持、保全及び列車運行に支障または危険を及ぼすおそれのある工作物等（例：建物・擁壁・電柱）の設置、土地の形質変更の制限

③ 荷重の制限

鉄道構造物にかかる工作物等の荷重を一定以下とする制限

2. 用地補償のあらまし

調査・測量

- 土地・建物等の権利者の調査
(法務局備え付けの公図・登記簿等)
- 聞き取りによる権利の確認
(登記されていない借地権、地上権、地役権等の有無)
- 土地の調査・測量

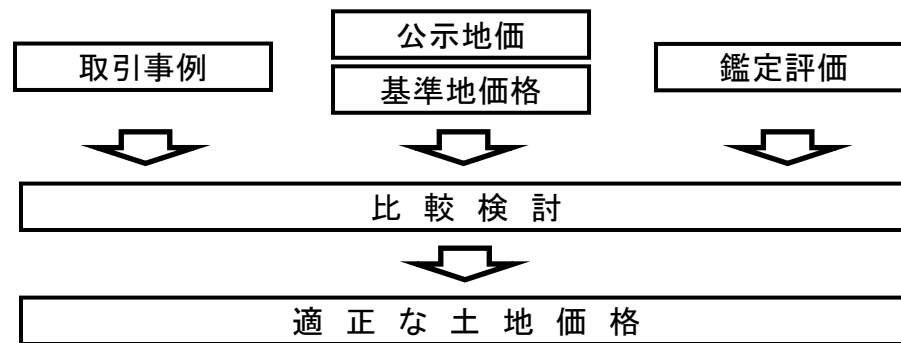
補償金の算定

- ・ 補償基準

公共用地の取得に伴う損失補償基準要綱(昭和37年閣議決定)に基づき補償金を算定

- ・ 土地評価

(取引事例、公示地価、基準地価格、鑑定評価の比較検討)



- ・ 区分地上権設定補償額の算定(トンネル部分)
土地の利用制限の度合いに応じた補償額の算定

用地協議

- 土地面積の確認
- 補償内容のご説明
- 補償金の提示、ご説明



補償金につきましては、権利者の皆様へ担当者がお伺いしてご説明のうえ、ご了解を得た後に契約を締結し、補償金のお支払いとなります。

契 約

- 土地所有者と「区分地上権設定契約書」を締結します。
- 契約書には実印を使用し、印鑑証明書を添付していただきます。



契 約

土地等に抵当権等の担保物権が設定されている場合は、区分地上権は抵当権等よりも先の登記順位番号で登記させていただく必要があります。

そのことについて契約締結までに抵当権者（銀行など）からご了解をいただく必要があります。



登記・補償金のお支払い

- 区分地上権設定の登記手続きは、機構が行います。
- 補償金のお支払いは登記完了後、権利者の方からのご請求に基づく銀行振込となります。

3. 土地調査測量等の実施のお願い

皆 様 に お 願 い

本日の説明会では主に……

① 区分地上権設定について

② 用地補償のあらまし

についてお話しさせて頂きました。

具体的な補償内容については準備が整い次第、関係者の皆様に、ご提示させていただきます。

皆 様 に お 願 い

具体的な補償内容を検討するためには

◎中心線測量

◎土地調査測量

の実施が不可欠です。

今後できるだけ早期に測量作業を進めさせていただきたいと考えております。

測量作業の立ち入り等について皆様のご理解とご協力をお願い致します。

お問い合わせ等連絡先

鉄道・運輸機構 北海道新幹線建設局

総務課 TEL 011-231-3456
FAX 011-251-6841